

## 畜産への理解を深めるための食育活動について

近年、都市化の進展などにより全国的に畜産農家は減少しています。本県も例外ではなく、畜産がだんだんと身近ではなくなっています。

そこで、当所では、県民の皆様へ畜産の現状や農家の努力などを知ってもらうことで、畜産業への理解を深めてもらうとともに、畜産物の消費拡大や、命をいただくことの大切さを啓蒙することを目的に、食育活動に取り組んでいます。

今号では、令和6年8月に深谷市内の小学校を対象に実施した活動の様子を紹介します。

当該小学校は、写生のモデルとする牛を観察するために、近隣の酪農家を訪れました。その際に、当所の職員がパネルを用いて「牛のからだ」、「牛の一生」、「酪農家の毎日の仕事」、「牛乳ができるまで」などについてクイズを交えながら説明しました。

児童は、キラキラとした表情で熱心に説明を聞き、積極的に質問をするなど、とても盛り上がりました。その後、実際に牛を見た児童

童からは「かわいい」などの歓声が上がりました。

### 【出題したクイズの例】

Q1 牛はみんな牛乳を出すのでしょうか。

A1 牛乳を出すのは子牛を産んだ母牛だけです。私たちは母牛が子牛を育てるために出した牛乳をもらって飲んでいきます。

Q2 人間の胃は1つですが、牛の胃はいくつでしょうか。

A2 牛には胃が4つあります。一番大きい胃は人が中に入れるくらいの大きさです。



熱心に説明を聞く児童

今後、様々な機会を利用し、食育活動に取り組んでいきます。